

令和3年度



# 継承と創造

額田中学校

校長室だより



9月17日(金)  
第16号



文化祭と陸上大会を統合し、「額中祭」が始まる。  
1日目：体育的イベント・ファイヤー  
2日目：文化的イベント・合唱

▲平成6年度 第1回 額中祭の様子



▲平成8年度 額中祭ステージ発表



▲平成11年度 額中祭

## 開校五十年によせて② 額中祭

額中祭は、それまで体育的行事として行っていた校内陸上競技大会と、文化的行事である文化祭を一つの行事とし、当時の校長先生の指揮の下、平成六年から実施されました。第一回となる額中祭は二日間で開催されました。平成六年十一月二日に陸上競技とファイヤーを、翌三日にはステージ発表と合唱コンクールが実施されました。秋の祭典として、大いに盛り上がる行事となりました。

「今年の額中祭は、今までの文化祭とは大きく変わりました。その中でも、特に心に残ったことは、一日目の夜に行われたファイヤーストームです。本番、全校の前での発表はどれもすばらしいものでした。見ていた人たちもしっかり見ることができました。このときは全校で一つのもの仕上げ、額中全体が一つにまとまったと感じました」  
(開校三十年記念誌より)

以降、額中祭は、額田中学校の伝統として一時代を築きました。

額中の新たな伝統

- C (challenge) チャレンジ：挑戦
- R (respect) リスペクト：尊敬
- S (smile) スマイル：笑顔

## 開校五十年記念 額中祭

令和三年十月三十日(土)

愛知県に発出した緊急事態宣言の延長を受け、九月十八日の体育大会を延期とすることを決定しました。いつ実施するかを検討してきましたが、九月末から十月にかけて、新入戦、中間テストと様々な日程が詰んでおり、土曜、日曜の開催が難しい状況であるため、十月三十日(土)の文化祭と同日開催とし、名称も「開校五十年記念 額中祭」として実施することにいたしました。同時開催とするため、当日の種目・演目を厳選し、生徒全員が活躍するものを中心に新たにプログラムを構成しました。

これに伴い、体育大会で行う予定であった生徒会種目を十月十二日に、陸上競技種目を十月二十一日に実施いたします。詳細は後に配付する案内をご覧ください。

《家庭にお願いしたいこと》

■お子さんの体調が普段と少しでも異なる場合は、自宅で休養させてください。同居の家族に症状が見られる場合も登校を控える等の措置をお願いします。

■同居の家族がPCR検査や抗原検査を受ける場合は、登校を控えてください。なお、検査後は、結果の「陰性」が確認できから登校するようお願いいたします。

WEB上では個人名の掲載をひかえています。

## 9月9日(木) 国語科指導員訪問

始業式以降、9月12日までの期間、市内の小中学校は教室内の生徒数を2分の1とする授業を行いました。空き教室がない大規模校は半数が登校し、半数は自宅でオンライン授業を実施していましたが、本校を含む、教室にゆとりがある小規模校では、全員が登校し、校内で分散授業を行いました。

この日は、岡崎市国語科指導員の先生にお越しいただき、分散授業の確認と共に、国語科の指導もしていただきました。2学級に分散した状態で、ソーシャルディスタンスを確保した対話的な授業を行いました。3年生は、教材「故郷」の読み取りをもとに、意見を交わしました。



9月当初に行った分散授業は、授業形態としてはたいへん制約がありました。現段階では端末の通信量に限界があり、全ての端末が動作すると、動きが止まったり、遅延したりする状況が生まれました。演習形式や講義形式となる授業が増え CRS による対話的な授業を好む本校の生徒には、つらい期間だったと思います。

今後は、感染状況を鑑み、対策を取りつつ、段階的に小集団の学習を再開していく予定です。

## 9月14日(火) 2年 岡崎学力検査

本来なら9月2日に実施予定だった2年生の岡崎学力検査を、分散授業が解除された14日(火)に行いました。2年生では同検査を年2回行います。次回は1月12日に全学年一斉に実施されます。自分の力を知ることに加え、これを目標とし、学習することで力をつけるよい機会としたいものです。



\*\*\*\*\*  
体育大会準備・・・今やれることに打ち込む！

体育大会は延期となりましたが、行事には準備がつきものです。文化祭と並行した準備となると、生徒にも余裕がなくなってしまうため、応援、旗づくりなど、体育大会に関する準備は、ほぼ完成に近い形まで仕上げようと取り組んでいます。いわゆる「三密」の状態を回避しつつ、各学年で知恵を出し、工夫して練習しています。



WEB 上では個人名の掲載をひかえています。